

報道関係各位

治一郎×銀座トリコロール 丁寧に出されたネルドリップが薫る、本格珈琲ゼリー 2024年6月1日(土)より 期間限定販売

バウムクーヘンブランドを運営する株式会社治一郎（本社：静岡県浜松市中央区）は、銀座トリコロール（株式会社トリコロール：本社東京都中央区）監修の新作「珈琲ゼリー」を、2024年6月1日（土）より期間限定販売いたします。



2024年夏、治一郎では「銀座トリコロール」監修の「珈琲ゼリー」をご用意いたしました。

東京・銀座に本店を構える銀座トリコロールは、1936年にコーヒー文化を広めるために開業して以来今もなお、レンガ壁の建物と回転扉をシンボルとして、銀座の街で愛されるコーヒーの名店です。

「本当においしいコーヒーゼリーを作りたい」。そんな治一郎の長年の思いから、この度のコラボレーションに至りました。

■こだわったのは、「ネルドリップで淹れたコーヒー」を使用すること

注文ごとに豆を挽き、丁寧に淹れられる銀座トリコロールのネルドリップコーヒー（※）。

手仕事で抽出されるこだわりのコーヒーを使用して、たくさんの珈琲ゼリーを作ることは容易ではありませんでしたが、専門家と何度も試作を繰り返し、珈琲ゼリー用のネルドリップコーヒーを用意することができました。

食感や香りのバランスにも工夫を凝らした本品は、口に運ぶと心地よくほどけ、ボディのしっかりとし

たふくよかな味わいがスッと喉を通り抜けます。

また「銀座トリコロール」のコーヒーゼリーには欠かせない別添の「コーヒーシロップ」もご用意しました。ゼリーにとろりとかければやさしい甘みが加わり、風味を引き立ててくれます。



まずは何もかけずに、芳醇なコーヒーのそのままの香りをお楽しみください。

さらに、クラッシュしたゼリーにバニラアイスを添えればワンランク上のデザートに。

お好みでコーヒーシロップをかければ、風味のひきたつ贅沢な味わいが生まれます。

甘さ・苦味・酸味がまろやかに調和した治一郎の「珈琲ゼリー」、是非ご賞味ください。

※ネルドリップ：「ネル」と呼ばれる布製のフィルターを使用したコーヒーの抽出方法のひとつ。

ネルとは「フランネル」の略。

【銀座トリコロール 概要】

1936（昭和11）年創業。株式会社トリコロール運営、本店を銀座に構える。木村コーヒー店（現キーコーヒー株式会社）店主の柴田文次氏が、日本にコーヒー文化を広めたいと東京・銀座に開業し、銀座のコミュニティを形成する文化的なサロンとして機能していた。戦後、1947（昭和22）年に営業を再開、1982（昭和57）年に現在の店舗に改築。店内では、挽きたて・淹れたてにこだわったコーヒーと、アップルパイやエクレーアなど、コーヒーに相性の良い手作りのスイーツを楽しむことができる。

【治一郎概要】

「幸せを重ねる」をコンセプトに掲げるスイーツブランド。美味しさは“味わう”だけでなく、聴覚や視覚など五感を通じて得られるものにとらえ、看板商品であるバウムクーヘンをはじめとした、お客様の“心で感じる美味しさ”にこだわったお菓子を提供している。



【商品詳細】

商品名：珈琲ゼリー

内容量：1個（別添 コーヒーシロップ付き）

価格：360円（税込）

販売期間：2024年6月1日(土)～無くなり次第終了

販売店舗：治一郎全店舗



商品名：珈琲ゼリー 3個入

内容量：3個（別添 コーヒーシロップ付き）

価格：1,150円（税込）

販売期間：2024年6月1日(土)～無くなり次第終了

販売店舗：治一郎全店舗



商品名：夏の詰め合わせ

内容量：珈琲ゼリー 3個（別添 コーヒーシロップ付き）、

治一郎のバウムクーヘンカット 3袋

価格：2,300円（税込）

販売期間：2024年6月1日(土)～無くなり次第終了

販売店舗：治一郎全店舗

※商品の仕様等は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

【会社概要】 <https://jiichiro.com/>

社名：株式会社 治一郎

本社所在地：静岡県浜松市中央区丸塚町169

電話番号：053-461-8150

資本金：1200万円

事業内容：洋菓子及び贈答品の製造・販売

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社 治一郎 担当：森

E-mail: marie-m@yatara.com